

# 学校保健

The School Health No.150

(財)日本学校保健会

- 座談会・学校保健と保健主事
- 春・秋の叙勲と表彰の方がた
- 第33回全国学校保健研究大会
- 学級担任のための歯の保健指導

~~~~~  
会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

年頭所感

## 「'84・学校保健」を迎えるに当って

(財)日本学校保健会

会長 東 俊 郎

新しい年を迎え、本年もまたみなさんと共に学校保健活動の充実強化を図りたいと思います。昨年は、各都道府県の保健会の皆様に大変お骨折りをいただき、また、ご支援をたまわり、諸活動が活発に遂行され、有難く感謝いたしております。学校保健センター的事業も10年を経過しましたが、多くの委員の方々のご協力で、保健教育、保健管理のめざましい充実発展を期することが出来ました。そしてこれらの業績は、本会編集による図書、また、毎年行われておりますセンター的事業の報告会で、すでにご存知のことと思います。どうか本年も、ますますこれらの事業の発展にご協力、ご援助をお願い致します。

第33回全国学校保健研究大会は、古都京都で盛大に開催され、立派な成果があげられました。

59年度は東京で開催されます。さらに立派な成果があげられることを期待しておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年も全員の皆様が、ますますご健康でご活躍なされますことをお祈り申し、年頭のご挨拶といたします。

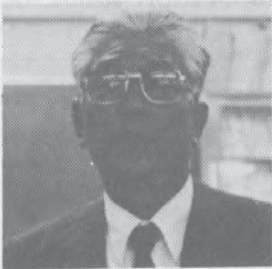


目標をめざして

東京都立志村高校

## 新春に語る 学校保健と保健主事

昭和59年の新春を迎え、保健主事の立場から「心の健康について」語っていただきました。出席者は原田清作先生（埼玉県松山高校）近藤茂雄先生（千葉県富来田中学）細貝 実先生（茨城県久滋小学校）司会は小川好平先生（千葉県薬園台高校、全国保健主事会会長）の4人の方方にお願ひしました。



**司会** はじめに先生方が見聞されたり、また、お考えになっている、「現代の子ども像」について話してください。では、中学から…。

**近藤** 生徒が非行に走れば、大人が悪いという発想があります。また、今の子どもは、大人に近い知識、情報をもっていて、善悪は一応知っているが、それが実践されない。次は、価値観が多様化し、個性化が尊重されていて、枠からはずれているのを英雄視するむきがあります。正しい意見が述べられない、よい生徒がお手本になっていない、などが特徴としてあげられると思います。

**司会** では、高等学校の生徒はいかがですか。

**原田** どちらかといえば、体位も向上し、見かけはよくなっています。しかし、余裕がなく、ひとつことを深く掘りさげて考え、追求していく態度が乏しいようです。昔のアルバイトは学資のためであったが、今は遊ぶ金のためです。次は、昔とくらべ、男女の交際が実に開放的になったことですね。

先般、埼玉県の保健主事会で「教師の目からみて、特に気になる基本的生活習慣の具体的項目について」というアンケートを実施しました。高等学校の集計結果は、第1位 遅刻、第2位 あいさつ、第3位 朝食ぬき、第4位 言葉づかい、第5位 けじめ、その他、いろいろありました。

**司会** 次に、小学校の立場からどうぞ。

**細貝** まず、豊かな情緒に乏しいのではないか、ということです。クラスの友だち、地域の友だちとの友情が浅い、深めようとしていないようです。

次は、自分の身の回りの始末がついていませんね。自主性と自律心に欠けていて、6年になっても、忘れものが多く、朝ごはんも食べないで登校する子どもがいます。

第3は、ねばり強さに欠けていることです。何をやってもねばり強さが無い。耐えることを経験していませんね。

**司会** 子どもたちのよくない面ばかりでしたが、そのような子どもに学校としてどう対応しているか、お話し願ひます。

**近藤** 中学校で考えられるのは、身体を通して、責任のある経験を積みせるようにしたらよいと思います。積木くずしの著者は「子どもは、親の弱みにつけこむものである。組みし易し」と思うと親を馬鹿にし、世の中を甘くみて、どんどん悪くなっていく」と説いています。親も教師も子どもへの甘さを愛と錯覚し、人格が形成される大切な時機に過干渉や、見逃しをしてしまい、正しい指導を欠いてはいないか、と思います。

**司会** 高等学校では、いかがですか。

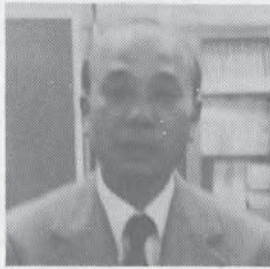
**原田** 学校は組織体であるのだから、学校としての目標を立て、全職員の共通理解のもとに保健主事はもちろん、学校全体でとり組んだとき、はじめて成果が期待できると思います。学校保



健と生徒指導との関連は、非常に深いので、密接な対応が必要です。例えば、本校は、入学許可候補者を3月に召集し、保健部で、健康診断、朝食、弁当、生活のリズムなどのアンケートや調査をします。それによって、父母に心と身体の健康を語りかけるようにしています。

**司会** 最後に小学校の立場でどうぞ。

**細貝** 何んといっても、全職員の共通理解と志



気の高揚です。問題を持った子には、全職員が見まもってやります。また、早期発見、早期対策をするには、健康づくりに励む学年、

学級経営をすることです。また、学校保健委員会を通して、地域の人たちに、絶えず働きかけています。

子どもの健康情報については、折にふれ父母に、担任からはもちろん、養護教諭、あるいは学校長からも、語ってもらい、関心を深めるよう努めています。

また、学校では手に負えない子どもは、それぞれの関係機関に相談をしています。

**近藤** 一般的に問題が起きると、当学年と生徒指導主事、校長、教頭が対処しているようですが、まず、基本的な指導体制を組織化する必要があると思います。それには、心の健康を担当す

るセンター的基地を校内体制に位置づける。そしてコーディネーターとしての保健主事が、中心となって企画し協議して学級に知らせる。学校全体で当るのには、企画と実践を結びつける組織があって、はじめて成果があがるものと思う。専任の生徒指導主任ひとりでは、好ましくない事象にふりまわされるばかりでなかなか成果があがりません。

**原田** 私のところでは、保健部会で原案を作り、職員に徹底するように努めています。

**司会** 「心の健康センター的基地づくり」という新しい言葉もでてまいりました。心の健康については、校内暴力の発生などを考えあわせ、われわれ保健主事の責務の重大さを痛感しました。みなさんのご協力を感じます。どうも有難うございました。(抄録 小川好平)

### 《提 言》

- ▼自分の受け持っていないクラス10人に毎日必ず声をかけてあげましょう。
  - ▼生徒にできるだけ声をかけてあげましょう。
  - ▼励ましてあげましょう。
- (9回ほめて、1回しかる)

(放送大学 深谷教授)

○あなたは、学校で楽しく過していますか

|                 | 中学校         | 小学校         |
|-----------------|-------------|-------------|
| (1) とても楽しい      | 513 (29.8%) | 554 (39.0%) |
| (2) どちらかといえば楽しい | 894 (51.9%) | 659 (47.6%) |
| (3) あまり楽しくない    | 255 (14.8%) | 181 (12.7%) |
| (4) まったく楽しくない   | 59 (3.4%)   | 27 (1.9%)   |

○あなたは「何のために生きているかわからない」と思うことがありますか

|           |              |              |
|-----------|--------------|--------------|
| (1) よくある  | 307 (17.9%)  | 151 (10.7%)  |
| (2) あまりない | 1411 (82.1%) | 1263 (89.3%) |

(精神の健康委員会 全国調査 1983)

昭和58年度

叙勲された学校保健の功労者

《春》

《秋》

◎学校医

〈旭五〉

金子 義太(新潟県) 清水 正三(島根県)  
黒澤 廣(福島県) 永田 行雄(鹿児島県)

〈瑞五〉

内山 正也(神奈川県) 佐々木祐治(鳥取県)  
神田 強(群馬県) 佐川 一衛(群馬県)  
坂間 弘(神奈川県) 武光 富貴(静岡県)

◎学校歯科医

〈旭四〉

磯貝 豊(千葉県)

〈旭五〉

湯川 琢磨(広島県)

〈瑞五〉

今井四郎三郎(長野県) 戸塚孝一郎(静岡県)  
尾崎 貞(長崎県) 橋詰 光輝(福岡県)  
川口 進吾(神奈川県) 増田 悦藏(埼玉県)  
坂口 和夫(長野県) 宮田 要(茨城県)

◎学校薬剤師

〈旭五〉

高安 正明(富山県)

◎教諭

〈宝六〉

濱崎 幹枝(広島県)

◎学校医

〈旭五〉

高島 雅之(京都府) 二川 虎雄(茨城県)  
武田 信裕(千葉県) 望月 惟臣(山梨県)  
田崎 五郎(福岡県)

〈瑞五〉

高木 起作(埼玉県) 本多 勇(和歌山県)

◎学校歯科医

〈旭五〉

田中 唯夫(静岡県) 西川 一夫(滋賀県)  
中川 清(愛媛県) 細川 親文(大阪府)

〈瑞五〉

小高 啓三(富山県) 城取 清晴(長野県)  
小要 利雄(東京都) 前田 忠藏(北海道)  
佐々木 杲(三重県)

〈瑞五〉

小澤千奈美(茨城県)

第32回 全国学校保健研究大会

文部大臣表彰の個人、学校、団体

◎学校医 33名

竹内 四郎(北海道) 今泉 亀撤(岩手県) 佐藤民二郎(秋田県) 志賀 信一(山形県)  
鈴木 雅美(茨城県) 峯 博(埼玉県) 蓮江 健吉(東京都) 関野 英夫(神奈川県)  
宮島 真次(神奈川県) 櫛谷 敏夫(新潟県) 西田 隆一(富山県) 小森 弘(石川県)  
河合 達雄(岐阜県) 松本 一男(静岡県) 村上 義雄(愛知県) 大西 豊彦(滋賀県)  
奥 正規(京都府) 大西 光夫(兵庫県) 岡田 憲介(奈良県) 池田 昌巳(和歌山県)  
堀江 誠己(島根県) 土屋 睦夫(岡山県) 宮田 敬之(広島県) 木村 寛一(山口県)  
山本 敏夫(徳島県) 林 敬作(香川県) 久 正男(高知県) 井上 無限(福岡県)  
大塚 敏(佐賀県) 郡家 真一(長崎県) 日野 飛龍(大分県) 濱田 節夫(宮崎県)  
近藤 宗政(鹿児島県)

## ◎学校歯科医 21名

安岡 正 (北海道) 小川 武正 (青森県) 遠 劫 市郎 (岩手県) 河野 秀夫 (山形県)  
 加藤 惣市 (福島県) 秋山 友藏 (茨城県) 牛山 巖 (埼玉県) 北總 榮男 (千葉県)  
 池田 三郎 (東京都) 小宅 初美 (東京都) 佐久間太郎 (神奈川県) 松下智恵子 (長野県)  
 田熊 恒壽 (愛知県) 古橋 力 (三重県) 小山 一 (京都府) 若林 良昌 (大阪府)  
 齋藤 恭助 (兵庫県) 辻本 信輝 (和歌山県) 吉岡 尊治 (広島県) 橋本 宰司 (福岡県)  
 眞方 鐵夫 (宮崎県)

## ◎学校薬剤師 9名

飯森 関男 (東京都) 八木 篤 (京都府) 立花伊十郎 (大阪府) 木下 十郎 (大阪府)  
 亀野 健一 (兵庫県) 中山 宗行 (広島県) 末宗 成二 (福岡県) 松村 清徳 (熊本県)  
 川野 郁朗 (鹿児島県)

## ◎校 長 6名

細田 博俊 (北海道) 三橋 誠一 (神奈川県) 西野 慶一 (福井県) 金森 定雄 (滋賀県)  
 副 雅幸 (大分県) 友利 清次 (沖縄県)

## ◎保健主事 2名

嵯峨 政良 (秋田県) 三井 隆司 (山梨県)

## ◎養護教諭 5名

丹野 茂美 (宮城県) 堀田 トシ (栃木県) 小材とよ子 (群馬県) 三浦 好子 (千葉県)  
 梶村 節子 (京都府)

## ◎教 諭 1名

坂口 智恵 (高知県)

## ◎学 校 6校

群馬県高崎市立第二中学校 滋賀県竜王町立竜王小学校 京都府京都市立稚松小学校  
 兵庫県姫路市学校保健会 愛媛県伊予三島市立三島小学校 佐賀県伊万里市立松浦小学校

## ◎学校安全 校長 1名

森川照太郎 (埼玉県)

## ◎学校安全 学校 20校

青森県南郷村立野沢小学校 福島県立川俣高等学校 栃木県黒磯市立稲村小学校  
 千葉県館山市立房南中学校 富山県婦中町立速星小学校 石川県小松市立御幸中学校  
 福井県大野市立下庄小学校 山梨県下部町立下部中学校 長野県上田市立川西中学校  
 岐阜県立多治見工業高等学校 愛知県岡崎市立秦梨小学校 奈良県月ヶ瀬村立月ヶ瀬小学校  
 鳥取県赤碕町立赤碕中学校 島根県出雲市立第二中学校 岡山県里庄町立里庄中学校  
 山口県菊川町立菊川中学校 香川県豊中町立比地大小学校 愛媛県重信町立北吉井小学校  
 福岡県前原町立加布里小学校 熊本県松島町立阿村小学校

## 日本学校保健会だより

○第31回北陸3県学校保健研究協議会が11月11日、12日石川県で開催され、講師に北田実男先生をお願いしました。

○学校保健センター的事業10年を迎えその歩みを振り返りつゝ、忘年会を本会役員及び会友(各種委員会委員)等約400名に呼びかけて12月7日目黒雅叙園で盛大に催しました。

○センター的事業報告会  
 1期 日 59年2月23日(木)

午前10:00~16:00  
 2場 所 国立オリンピック記念  
 青少年総合センター  
 3分科会 13:00~16:00  
 A 精神の健康  
 B 姿勢と運動・平衡機能  
 C 運動医事

訂正 149号中の第7回全国学校医研修会、59年3月11日が2月26日(日)に変更、訂正いたします。

# 第33回 全国学校保健研究大会

本年度の大会は、去る10月28・29日、京都府立体育館で「生涯にわたって健康で安全に生きぬく子どもの育成を旨とする」——学校・家庭・地域が一体となって——を標題として開催された。

## 特別講演

## 21世紀への課題

京都大学教授 高坂正堯

### 日本の基本的体質

国も人間と似ている。環境に体質があえばうまくやっていく。世界を基準にして日本をみると、①陸の国境がない、②少数民族がない、③強い宗教がない、④工業的資源がない、⑤経済力に比べ軍事力がない、という点だろう。その代り水と太陽という天然自然に恵まれ、おかげで森林が多く、そのため紙が昔からでき、知識豊かな人材が多かった。

第二次大戦後は技術の進歩により、遠くから資源の供給が可能となり、経済体制が自由貿易であることから日本が経済成長したのだ。1973年には石油ショックという神風が吹いた。このとき買いだめ騒ぎなどあり、軽薄な国民性と思われたが、その3年後の国鉄ストのときには冷静に対処して大国民へと変化した。

そして外国から資源を買って、質のいいものを輸出する技術で現在の日本がある。

### 国際的課題

日本は経済大国となった。1960年には2.9%だったが現在では世界の経済の10%を占めている。工業製品だけでいえば自由貿易の15%を利用しているのだ。国際社会に対して非軍事的な方向で責任を果す必要がある。しかし、それは経済や食糧の援助が中心ではない。

中心は国内での普通の行動が、どんなに国際的に影響するかである。日本で経済を引き締めると輸入がへり輸出ふえ、はた迷惑となる。外国は日本に景気をよくしてくれという。

国内と国外とでは矛盾するのである。日本人の倫理の根幹は「おしん型」の働き者なのである。それだけでは国際社会での責任が果せないのである。個人的に美德をもった人ばかりがいてもいい国とはならない。公共と個人との利益は合致しないのである。

### 教育制度の課題

日本の教育は素晴しかった。とくに小・中・高の教育は世界一だろう。しかしいいものが過

剰になるとおかしくなる。一つの制度は大きくなれば必ずゆがみも大きくなりマイナスとなる。

教育は型にはめてしまうし、能力も伸ばすが、奇型児となることもさげられない。松下幸之助、本田宗一郎、田中角栄、鈴木善幸、川口松太郎、吉川英治、菊田一夫、これらの人は高学歴社会からはでてこない。

教育は人間を定形化する。全体をプラスにするが人材がでてくるかどうかは課題である。一つの制度が強化するのはよくないといえる。

### 成熟化社会の課題

少年非行がある程度のレベルで多かたり少なかたりするのは差支えないと思う。しかし現在はノーマルのパターンを超えている。それがなぜ多いのかわからないのは問題だ。

これは日本の文明に対する警戒信号と考えられる。日本は世界中で犯罪率の少ないのが特徴なのに子どもの犯罪がふえている。さらに問題なのは、これらの子どもの自己評価が低いという点である。

また、親の世代も、これほど急速に価値観の変動を経験した世代はない。だから何よりも価値を多元的に考えなければならない。

社会の雰囲気成熟化し、保守的になっていることも問題だろう。いまは人口の三分の二が中高年という熟年社会だ。この老人と青年の人口比がこれからの課題となる。

### ま と め

社会は安定し制度が進むだろう。そして日本人は集団として行動する能力がある。こういう状況の欠点は、ちょっと変った人間のいる場がなくなるということである。このちょっと変った人達にチャンスを与え、能力を開発させるという場が日本には少ない。

普通の青少年がちょっと変えてみたい、変りたいという欲求をすい上げていくことは必要である。そうでないと活力が失われてしまうのである。

(文責 杉浦 稔)

## 全体シンポジウム

生涯にわたって健康で安全に生きぬく子どもの育成をめざして、学校・家庭・地域がどのように連携すればよいか。

座長 京都教育大学教授 蜂須賀弘久  
シンポジスト

お茶の水女子大学教授 河野 重男 香川県白鳥町教育長 西原 忠一  
法政大学教授 千葉 康則 京都市立有濟小学校長 北尾 素一

**座長** 清水寺の故大西良慶管長がいわれたことに、長命であるには、よく食べ、よく働き、よく眠ることだ。それには規律正しい生活が大切である。これには毎日の努力と辛棒が肝心である、と。また過日、自然と斗った植村直己君と喜ぼう、という会で、第一次南極探険隊の隊長だった西堀先生は、彼が斗ったのは自然とではなく、自己と斗ったのである、と挨拶された。今日のテーマと関係することと思う。

### 自からの健康を創りだす子どもの育成

—“育てる実践”を通して— 北尾 素一

教育は「育てるために教える」のであって育つべきときに育つべきものを育てる実践こそ、今日の教育の最大の課題である。

1) 基本的な生活習慣が乱れ勝ちとなり、夜型の生活リズムとなる傾向がある。そこで本校では「コケッコー運動」を提唱し、学校、家庭、地域と連動し取りくんでいる。

2) 遊びを通じた業間体育として、本校のシンボルである「むくの木」にちなんで「むくの木の間」を8年間つづけている。

3) 平衡機能を育成するための体づくりをめざして、遊びの要素（競争、偶然、模倣、眩暈）を最大限に発揮させるため、独特のタイヤ遊具を活用し成果をあげている。

4) 家庭、地域への働きかけには、まず学校教育の充実により信頼されることが必要である。そのためには理論やことばで終ることなく、実践が問われるべきだ。

### 健康教育とこれを支える家庭・地域のあり方

西原 忠一

教育環境の整備とともに、社会教育施設を充実させ、両々相まって活用している。

1) 自然に親しむ教育を進め、学校の中に農園があったり、山林があったり、野外活動を盛んにしている。

2) 精神衛生面には、施設と学校とが協力し生徒指導に当り好転している。教育は感動であり、

それを支えるのは情熱である。

3) 学校と家庭の連携には、学校がリードすべきであると考え。また、しっかりした父親の役割りが要請される。

4) 地域のあり方としては、町全体の保健の中で学校保健を考え、支え、深い連携を保っていく方針である。

### 「守りの健康法」から「攻めの健康法」へ

千葉 康則

現在の保健問題は、医学の知識と安全第一主義であり、人間という生きものへの配慮がない。

危険や病気の原因を排除していくだけの「守りの健康法」は、たくましい人間を育てる「攻めの健康法」を妨げる関係にある。昔は子どもの数が多いとか、貧しいとかで配慮がゆきわたらず結局「攻めの健康法」になっていたといえる。

両者をどのように両立させるが最大の課題である。人間は機械とは違うのであるから、ほどほどに、とか、いい加減に、ということも大切なことである。このバランス感覚が肝心なことで、大人の世界の意識を変えさせることが必要である。

### 生涯教育と健康教育

河野 重男

いま必要なことは毎日毎日の実践で、長期的に取りくむことだ。例えば健康観察でも担任のする「ひとみ」と「ひとみ」のふれあう観察である。

発達段階での基本的なことが身についているかどうか、家庭での生活習慣は重要である。家庭での教育の役割分担を、ケジメをつけて指導すべきである。

ピッチャーのいう健康な学校を紹介する。①日課表が健康な学校、②良好な人間関係、③個人差がみとめられ、位置づけされている学校、④健康について自己管理能力をもっている学校。

(文責・杉浦 稔)

昭和58年度

# 全国学校保健協議大会

昭和58年10月28日(金) (16:30~18:00) 京都  
堀川会館(平安の間)で開催。

## ○協議会の概況

### 1.開会のことば

(勅)日本学校保健会 副会長 渡邊 一九

### 2.あいさつ

(勅)日本学校保健会 会 長 東 俊郎  
文部省体育局学校保健課長 青柳 徹

### 3.議長団選出

例年の通り(勅)日本学校保健会より榊田常務理事、昨年度開催県の山形県学校保健連合会の多田会長、本年度開催県の京都府学校保健連合会の藤井会長、明年度開催の東京都学校保健会の会長代理下田副会長が選出された。

### 4.報 告

昭和57年度協議事項の処理に関し、要望及び研究事項について、多田議長より報告された。

### 5.協 議 題

協議題は各ブロックより提出されたものを種類別にまとめて次の9項目に分けた。

#### (1)児童生徒の健康診断の充実強化

- ①児童生徒の心臓検診の充実強化について
- ②突然死につながる川崎病既応歴のある児童生徒に対して、超音波心断層エコー検査を公費負担で実施されたい。
- ③平衡機能検査の実施について、その具体的な方法を検討されたい。

#### (2)学校医の充実

- ①学校教職員の健康管理における学校医の役割の明確化
- ②児童生徒の精神衛生に対応する学校医の強化について
- ③学校医・学校歯科医及び学校薬剤師の報酬の増額について
- ④学校歯科保健の推進の強化のため、歯科衛生士の導入とその活用について

- (3)障害をもつ児童生徒の保健・安全管理の充実
- (4)教職員の健康管理の強化

①全教職員の公費による尿検査を実施されたい。

#### (5)学校保健活動の強化

- ①日本学校保健会センター的事業成果の普及に関する具体的方策について。
- ②学校保健の組織活動の整備・充実につとめる。

#### (6)教職員の学校保健に関する資質の向上と充実

- ①保健主事の増員にむけて努力して欲しい。
- ②養護教諭の完全全校配置の早期実現と、大規模校には、複数配置されるよう働きかけていただきたい。

③教職員免許状取得に「学校保健・学校安全」の単位修得の義務づけに係る法制化

#### (7)学校環境の衛生及び安全の強化

- ①環境衛生検査の充実をはかるために、検査機器購入の予算措置をされたい。
- ②学校施設、設備の安全管理について

#### (8)学校安全・災害共済給付額の改訂

#### (9)その他

- ①むし歯予防指導をより効果的にするため歯の保健指導の手引等を作成されたい。
  - ②昭和59年度から拠出金の増額に反対である。
- 以上の課題についてそれぞれ提出されたブロックより、提案理由を述べて参加者によって熱心な協議がなされた。その結果協議題の中から要望事項に関するものと研究課題に関するものとは分類して、要望事項は文部省、また、その他必要な機関に対し要望してきたいと思っております。研究課題については、各ブロックの保健会において調査研究を期待することにしました。その概要を本会事務局あて報告していただければ、昭和59年度全国学校保健協議大会の要項で紹介したいと考えています。



# 学級担任のための

## 歯の保健指導 — 小学校編 —

歯の保健指導は、昭和53年3月に「小学校歯の保健指導の手引」がだされてから、年々その指導面は拡充されている。しかし現状からみて一層の充実が望まれている。具体的目標として

は、WHOの提唱している「西歴2000年までに、12歳の1人あたりDMF歯数（D=むし歯の未処置歯、M=むし歯による喪失歯、F=むし歯の処置歯）を3本以下にする」ことである。

### 教育課程における歯の保健指導

歯・口腔の健康を保つのに必要な実践力の育成には、①自分の歯、口腔の健康状態の理解、②歯のみがき方とむし歯予防に必要な食生活を指導目標とする。

- 学級指導
  - ア、自分の歯や口の健康状態
  - イ、歯のみがき方
  - ウ、むし歯予防に必要な食生活
  - エ、歯や口と全身の健康との関連など
- 学校行事
  - [保健・安全的行事]
  - ア、歯・口腔の健康診断
  - イ、歯の衛生週間の行事指導
- 児童活動
  - 児童会活動
    - 代表委員会
    - 保健委員会・その他
    - 集会活動
  - 学級会活動
    - 話し合い活動
    - 係の活動
- 日常指導
  - 朝や帰りの時間での指導
  - 給食後や休憩時のうがいや歯みがき
- 個別指導
  - 歯や歯肉の病気で遅刻、早退、欠席の子
  - むし歯の治療を受けたがらない子
  - 歯みがき習慣の悪い子
  - 歯みがきをひどく嫌う子
  - ぶくぶくうがいをよくできない子
  - 甘味食品の嗜好が特に強い子
  - たびたび歯が痛む子
  - たびたび歯肉の腫れる子
  - たびたび口内炎になる子
  - 歯肉から出血する子
  - 不正咬合の目立つ子、その他

(「歯の保健指導」16頁より抜粋)

## 歯の知識

### I 人間の歯

人間の歯は二生歯性といわれ、一生の間に乳歯と永久歯の時期がある。

乳歯は妊娠7週目から出来始め、全部で20本はえてくる。

永久歯は妊娠5ヶ月頃からつくられ始め、生後6歳ではえ、すべての歯が永久歯にかわるのはおよそ12歳ぐらいである。その数は28~32本である。

### II むし歯

むし歯はストレプトコッカス・ミュータンスという細菌で作り出された酸により、歯が溶けてしまった状態をむし歯とよんでいる。

むし歯は自然には治らない。痛くなる前に見つけて早く治すのが一番である。

### III むし歯の予防

栄養のバランスのとれた食物は、丈夫な身体をつくり、むし歯になりにくい歯をつくる。

間食指導を通じて、口の中を清潔にしておく習慣をつける。このことはむし歯を防ぐことになる。

### IV 歯肉の病気

口の中の炎症を一般に口内炎というが、それが歯肉に限られるものを歯肉炎といい、それがさらに進行して歯槽骨(あごの骨)に炎症がおよび、骨が破壊、吸収された病気を歯槽膿漏という。

巻末の「歯の知識」は、本書の特色であり、歯の健康指導の基礎的知識が系統的に掲載してある。

展 開 例 第3学年

1 単位時間

# 歯のよごれと歯みがきしらべ

### 〔主題設定の理由〕

歯を磨く必要性は、よく理解しているが、歯みがきが不十分であることが多い。「染め出し」を使い歯みがきの状況を自己評価させ、それをもとに鏡を見ながら一本一本歯の汚れをとるみがき方を工夫し、実践にむすびつけたい。

### 〔ねらい〕

「染め出し」によって歯みがきの状況を自己

### 〔展 開〕

点検させ、自分の歯にあった歯みがきができるようにする。

### 〔内 容〕

- 自分の歯みがきの結果を「染め出し」により確かめる。
- 歯のどんなところが汚れているかを知り、自分に合った正しい歯の磨き方を知る。

| 指導過程と内容            | 指導の要点と学習活動                    |                                                                                                                                                                 | 備考・資料                                          |
|--------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
|                    | 教師の意図                         | 児童の反応                                                                                                                                                           |                                                |
| 問題をみつける            | 教師の発問                         | 児童の反応                                                                                                                                                           | ○休み時間に歯みをし、その結果を染め出しで調べさせる                     |
| 原因をしらべる            | 教師の発問                         | 児童の反応                                                                                                                                                           |                                                |
| ○どんなところが汚れているかしらべる | 自分の歯みがきの結果を「染め出し」で調べさせる       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○歯がきれいに磨けているか「染め出し」で調べてみよう</li> <li>○自分の歯のよごれは、どうだろうか</li> </ul>                                                         | ○歯鏡をみながら、1本1本汚れをとる<br>○ていねいに磨くと3分間はかかることを体得させる |
|                    | 歯のどんなところが汚れているかを知り、その原因を考えさせる | <ul style="list-style-type: none"> <li>○歯のどんなところが汚れていますか。記録用紙に書いてみよう</li> <li>○歯と歯の間</li> <li>○歯肉に近いところ</li> <li>○奥歯の上、そして外側と内側</li> <li>○歯ならびの悪いところ</li> </ul> |                                                |

| 問題解決の方法                                                                           | 実践する                                                                                                              | 備考・資料                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○どうして、そのようなところが汚れるか</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○正しい歯の磨き方を理解する</li> <li>○正しい歯の磨き方をビデオでみよう</li> <li>○歯の磨き方がわかったか</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○歯みがきのしかたが悪い</li> <li>○方法は同じだがていねいに磨いている</li> <li>○歯ブラシが自分にあっていない</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○正しい歯磨きの仕方、理解させる(ビデオ「磨き方」の部分視聴)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分にあった正しい歯磨きができる</li> </ul>                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ビデオをみて、自分にあった正しい歯磨きの方法を考えさせる</li> </ul>                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○正しい歯磨きの仕方、実践によって習得させる</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○赤く染まった汚れを落とすように磨いてみよう</li> </ul>                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の歯で特にていねいに磨かなければならないところがわかった</li> </ul>                                   |

### 〔評価の観点〕

○「染め出し」結果などから、今までの歯の磨き方では汚れが落ちないことが分った。

(「歯の保健指導」84～85頁の要約)

第6学年

$\frac{1}{2}$  単位時間

# 自分の歯は、自分で守る

## 〔主題設定の理由〕

歯を汚すのは悪い、と知っているが、時間が  
ない、めんどろだ、などの理由で実践されにく  
い。自分の生活設計の中で、歯を清潔にする工  
夫をする。

## 〔ねらい〕

油断をすると、すぐ虫歯になるので、進んで  
歯を守る工夫をする。

## 〔内 容〕

- 自分の歯に応じたみがき方が毎日できる。
- おやつのとりを工夫して歯の健康を守る。

## 〔展 開〕

| 指導過程と内容                                                   | 指導の要点と学習活動                                                                                                                  |                                                                                                                  | 備考・資料                                          |
|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
|                                                           | 教師の意図                                                                                                                       | 児童の反応                                                                                                            |                                                |
| <p>問題を見つける</p> <p>○自分の口の中の変化</p> <p>○むし歯の原因は、歯の清潔と栄養</p>  | <p>5年生の時の歯の検査結果から、虫歯にならないための問題をみんなで考える。</p> <p>○5年で実施した3回の検査結果を見くらべる</p> <p>○なぜ、虫歯になってしまったんだろう？</p>                         | <p>○第2大臼歯が生えた</p> <p>○処置した歯がまた、虫歯になった</p> <p>○奥歯のみがきかたが悪い</p> <p>○おやつに甘いものをだらだら取りすぎた</p>                         | <p>○5年生の歯科検診表</p> <p>○歯を清潔にするための努力は</p>        |
| <p>問題解決の方法</p> <p>○むし歯をふやさない計画と実践</p> <p>歯質 + 食物 + 細菌</p> | <p>自分の歯を守るために、どんなことを実践するか。</p> <p>○自分の歯を守るための具体的な方法</p> <p>○工夫したみがき方の紹介</p> <p>○白歯の汚れをおとす工夫</p> <p>○食べ物、糖分をひかえ、カルシウムを多く</p> | <p>○歯ブラシの正しい持ち方の図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ローリング</li> <li>・フォーンズ</li> <li>・スクラッピング</li> </ul> | <p>○むし歯予防の3要素</p> <p>○食生活は、糖分をひかえ、カルシウムを多く</p> |
|                                                           | <p>自分の歯は自分で守る。健康カレンダーを毎日つける。</p>                                                                                            |                                                                                                                  |                                                |

## 〔評価の観点〕

- 毎日自分の歯にあったみがき方ができた。
- 栄養のとりに注意するようになった。

(「歯の保健指導」122頁より要約)

学級担任のための **歯の保健指導** 小学校編

(財)日本学校保健会編集発行 頒価1,580円

希望者は、なるべく単位保健会を通じて本会に申込みください。

10冊以上の場合は、20%引きで送料無料とします。

発行 財団法人日本学校保健会 東 俊 郎 〒105 東京都港区虎ノ門2-1-3 13 第18森ビル 電話(501)3785・0968 振替口座東京4-98761 頒価1部100円(送料共)

好評発売中!



新企画出版社 〒160 東京都新宿区四谷3丁目2番地トラック会館2F 電話 03(357)9251(代表) 振替東京0-174218

学校保健委員会  
30年間の  
実践記録  
児童・生徒と、教師・母親・三師会  
が参加する「学校保健委員会」の  
進め方  
高崎市学校保健会長  
村田謙二 編著

どちらかひとつをお選びください。

エームスの尿潜血・蛋白質同時検査試験紙。



尿中潜血・蛋白質同時検査用試験紙  
**キッドステックスⅢ**  
尿中潜血・蛋白質・ブドウ糖同時検査用試験紙  
**マコンビステックスⅢ**



マイルス・三共株式会社  
エームス事業部  
東京都中央区銀座7丁目12号 千04 西03567551  
販売元:  
**三共株式会社**  
東京都中央区銀座7丁目12号 千04 西03567551

# 歯ブラシはお口に合せて選びましょう。



推薦 日本学校保健会 **バネット** ライオン **ジュニア** ライオン株式会社

育ちざかりのひと粒!  
体力をつけ健康を保つ  
**カワイ肝油ドロップ**



製造発売元 **河合製薬株式会社** 東京都中野区新井2-51-8

これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCシステムで!



- 塗るだけでピカピカ!!
- 滑らないので、安全です。
- 水性タイプなので清潔です。



体育館床の保護・ツヤ出し、すべり止め効果があり、タストコントロール作業にどうぞ。



\* カタログご希望の方は、SCS保証お申し込み下さい。

推薦 日本学校保健会 **ペンギンワックス**

本社・大阪市東区東中本3-10-14(〒537) TEL06(976)1451  
支店・札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・広島・福岡

## “ふだんの予防で、元気な毎日”まず手洗い!!

殺菌消毒用 **シャボネット石鹸液** ユム

日本学校保健会推せん No.573

精製ヤシ油を原料にした殺菌、消毒用石鹸液で、手洗いのあといや～な臭い  
が残りませんので喜んでお使いいただけます。シャボネット容器に入れ、水で  
7～10倍にうすめてお使いください。

サラヤ化学工業株式会社 TEL (06)797-2525 サラヤケミカル株式会社 TEL (03)472-1521

<本会報は、拠出金と、本会への船舶振興会助成金により作成しました>